

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

10184

一般諸経費（特別需要・河川）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	4	防災体制の充実
施策	2	災害に強い人づくりの推進
取組方針	1	自助の強化

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	土木費		
	項	河川費		
	目	河川総務費		
	大事業	河川総務事業		
	中事業	一般諸経費（特別需要・河川）		

事業種別	単年		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	河川港湾課	中路 貴夫 435-1090
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）			全体事業概要		
	河川管理等に関する諸経費			河川管理等に関する諸経費		
事業内容		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			洪水ハザードマップの作成	洪水ハザードマップの作成		

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	0	0	20,213	6,171	0	8,607	0	0	0	0	
伸び率（%）	0%	0%	0%	0%	△100%	39.5%	0%	△100%	0%	0%	
人件費	正規職員	0	0	8,472	0	6,283	0	0	0	0	
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	0	0	8,472	0	6,283	0	0	0	0	
国庫支出金	0	0	0	3,080	0	2,078	0	0	0	0	
県支出金	0	0	10,000	0	0	4,303	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般財源（税等）	0	0	10,213	3,091	0	2,226	0	0	0	0	
所要人数 （人）	正規職員	0.00	0.00	0.00	1.06	0.00	0.78	0.00	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	委託料13,765千円 需用費 6,448千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
洪水ハザードマップの作成が必要な河川数		本	目標値					
			実績値		3	3		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
洪水ハザードマップ作成河川数		本	目標値		3	3		
			実績値		0	3		
			達成度(%)	%	0%	100%	%	%

4 事業の評価

評価基準				
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい 減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要 見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能 市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満) 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない 見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	近年のゲリラ豪雨等による浸水被害が増加しているため、事業のニーズは高い。
見直し・改善内容	様々なハザードマップがあるため、今後、一つの冊子にまとめられないか検討する必要がある。